



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月13日

上場会社名 エスペック株式会社 上場取引所 東
コード番号 6859 URL <https://www.espec.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員社長 (氏名) 荒田 知
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 大島 敬二 TEL 06-6358-4741
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	46,297	9.7	4,917	16.7	5,213	17.2	3,845	24.6
2024年3月期第3四半期	42,189	17.3	4,211	74.3	4,447	65.0	3,085	80.6

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 4,831百万円 (14.9%) 2024年3月期第3四半期 4,206百万円 (97.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
2025年3月期第3四半期	円 銭 176.14	円 銭 —
2024年3月期第3四半期	円 銭 141.32	円 銭 —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2025年3月期第3四半期	百万円 74,120	百万円 55,665	% 75.1	円 銭 2,549.67
2024年3月期	78,235	52,715	67.4	2,414.58

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 55,665百万円 2024年3月期 52,715百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 25.00	円 銭 —	円 銭 50.00	円 銭 75.00
2025年3月期	—	35.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	45.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	65,000	4.6	7,000	6.3	7,200	4.0	5,200	4.6	238.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P.9「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.9「会計方針の変更に関する注記」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期3Q	23,781,394株	2024年3月期	23,781,394株
2025年3月期3Q	1,949,105株	2024年3月期	1,949,085株
2025年3月期3Q	21,832,300株	2024年3月期3Q	21,832,404株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想・配当等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく変動する可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(会計方針の変更に関する注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当第3四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の当社グループの事業環境につきましては、引き続き社会のデジタル化や脱炭素化を背景にエレクトロニクス及び自動車関連の投資が堅調に推移いたしました。生産面におきましては、受注残高の消化および生産負荷の平準化に向けて、要員の増加、生産スペースの拡大、外注の活用により国内の生産能力を増強いたしました。

当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、受注高は国内が好調に推移し、前年同期比で5.7%増加し50,920百万円となりました。売上高は国内の生産能力増強の効果などにより、前年同期比で9.7%増加し46,297百万円となりました。利益面につきましては、販管費が増加いたしました。主に増収により営業利益は前年同期比で16.7%増加し4,917百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比で24.6%増加し3,845百万円となりました。

	前第3四半期連結累計期間 (2024年3月期) (百万円)	当第3四半期連結累計期間 (2025年3月期) (百万円)	増減率(%)
受注高	48,190	50,920	5.7
売上高	42,189	46,297	9.7
営業利益	4,211	4,917	16.7
経常利益	4,447	5,213	17.2
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,085	3,845	24.6

セグメント別の経営成績

当第3四半期連結累計期間のセグメント別の経営成績

	受注高 (百万円)	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)
装 置 事 業	43,316	39,923	4,349
サ ー ビ ス 事 業	6,424	5,750	563
そ の 他 事 業	1,554	929	14
連 結 消 去	△375	△305	△10
計	50,920	46,297	4,917

<装置事業>

環境試験器につきましては、国内市場では、汎用性の高い標準製品は前年同期比で受注高・売上高ともに増加いたしました。カスタム製品につきましても自動車関連を中心に好調に推移し、受注高・売上高ともに増加いたしました。海外市場におきましては、受注高は主に中国、韓国が増加し、前年同期並みとなりました。売上高は主に北米、東南アジアが増加し、中国は前年同期並み、欧州は減少したものの前年同期を上回りました。

エナジーデバイス装置につきましては、受注高は主に国内において大型案件のあった前年同期比で減少いたしました。売上高は国内及び北米向けの装置の売上計上により大幅に増加いたしました。

半導体関連装置につきましては、サーバー関連の大型案件の受注獲得により、受注高は前年同期比で大幅に増加いたしました。売上高はメモリ関連の投資抑制の影響を受け、大幅に減少いたしました。

こうした結果、装置事業全体では、前年同期比で受注高は4.2%増加し43,316百万円、売上高は9.9%増加し39,923百万円となりました。利益面につきましては、販管費が増加したものの主に増収により営業利益は前年同期比で15.6%増加し4,349百万円となりました。

	前第3四半期連結累計期間 (2024年3月期)(百万円)	当第3四半期連結累計期間 (2025年3月期)(百万円)	増減率(%)
受注高	41,586	43,316	4.2
売上高	36,322	39,923	9.9
営業利益	3,761	4,349	15.6

<サービス事業>

アフターサービス・エンジニアリングにつきましては、予防保全サービス・修理サービスともに堅調に推移し、前年同期比で受注高・売上高ともに増加いたしました。

受託試験・レンタルにつきましては、車載用バッテリーを中心に受託試験が好調に推移し、前年同期比で受注高・売上高ともに増加いたしました。

こうした結果、サービス事業全体では、前年同期比で受注高は12.3%増加し6,424百万円、売上高は7.2%増加し5,750百万円となりました。利益面につきましては、人員増などにより販管費が増加したものの売上高の増加により営業利益は前年同期比で4.0%増加し563百万円となりました。

	前第3四半期連結累計期間 (2024年3月期)(百万円)	当第3四半期連結累計期間 (2025年3月期)(百万円)	増減率(%)
受注高	5,720	6,424	12.3
売上高	5,364	5,750	7.2
営業利益	542	563	4.0

<その他事業>

環境保全事業及び植物育成装置事業を中心とするその他事業では、水辺づくりや植物研究用装置などが堅調に推移し、前年同期比で受注高は33.7%増加し1,554百万円、売上高は17.1%増加し929百万円となりました。利益面につきましては、売上高の増加により営業利益は103百万円増加し14百万円となりました。

	前第3四半期連結累計期間 (2024年3月期)(百万円)	当第3四半期連結累計期間 (2025年3月期)(百万円)	増減率(%)
受注高	1,162	1,554	33.7
売上高	793	929	17.1
営業利益又は営業損失(△)	△89	14	—

※ 当社グループにおいては、お客さまの予算執行の関係により、契約上の納期が第2・第4四半期に集中する傾向が強いため、四半期別の売上高をベースとする当社グループの経営成績には著しい季節的変動があります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は74,120百万円で、前連結会計年度末と比べ4,115百万円の減少となりました。その主な要因は、前連結会計年度末に計上された売上債権（受取手形、売掛金及び契約資産並びに電子記録債権）の回収による減少2,960百万円、短期借入金の返済等に伴う現金及び預金の減少2,669百万円、受注残高の増加に伴う仕掛品等の棚卸資産の増加1,480百万円等によるものであります。また、負債は18,455百万円で前連結会計年度末と比べ7,064百万円の減少となりました。その主な要因は、短期借入金の減少3,995百万円、仕入債務（支払手形及び買掛金並びに電子記録債務）の減少2,636百万円、未払法人税等の減少641百万円等によるものであります。純資産は55,665百万円で前連結会計年度末と比べ2,949百万円の増加となりました。その主な要因は、当第3四半期連結累計期間において親会社株主に帰属する四半期純利益が3,845百万円計上された一方、配当金として1,876百万円が剰余金処分されたこと等による利益剰余金の増加1,963百万円、円安進行に伴う為替換算調整勘定の増加806百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期の連結業績予想につきましては、現時点において業績計画を修正すべき状況が発現していないことから、当初の業績予想を修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,494	13,824
受取手形、売掛金及び契約資産	16,471	14,008
電子記録債権	5,367	4,869
有価証券	302	—
商品及び製品	3,226	3,314
仕掛品	4,284	5,615
原材料及び貯蔵品	5,881	5,942
その他	2,711	1,862
貸倒引当金	△63	△54
流動資産合計	54,674	49,383
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,222	5,366
土地	5,226	5,244
その他（純額）	3,678	4,550
有形固定資産合計	14,126	15,161
無形固定資産		
のれん	1,621	1,437
その他	637	698
無形固定資産合計	2,259	2,135
投資その他の資産	7,174	7,440
固定資産合計	23,560	24,737
資産合計	78,235	74,120
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,523	4,034
電子記録債務	4,443	2,295
短期借入金	5,102	1,107
未払法人税等	1,053	412
賞与引当金	621	214
役員賞与引当金	14	—
製品保証引当金	270	242
受注損失引当金	5	1
その他	6,412	6,535
流動負債合計	22,447	14,843
固定負債		
長期借入金	128	26
退職給付に係る負債	264	262
役員株式給付引当金	218	267
役員退職慰労引当金	2	2
資産除去債務	24	25
その他	2,433	3,025
固定負債合計	3,072	3,611
負債合計	25,519	18,455

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,895	6,895
資本剰余金	7,053	7,053
利益剰余金	37,091	39,055
自己株式	△3,318	△3,318
株主資本合計	47,722	49,685
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,110	2,306
土地再評価差額金	△663	△663
為替換算調整勘定	3,434	4,241
退職給付に係る調整累計額	111	94
その他の包括利益累計額合計	4,993	5,979
純資産合計	52,715	55,665
負債純資産合計	78,235	74,120

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	42,189	46,297
売上原価	27,026	29,486
売上総利益	15,163	16,811
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	3,357	3,670
賞与引当金繰入額	66	81
役員株式給付引当金繰入額	57	44
製品保証引当金繰入額	106	72
貸倒引当金繰入額	-	23
のれん償却額	136	189
その他	7,228	7,812
販売費及び一般管理費合計	10,951	11,894
営業利益	4,211	4,917
営業外収益		
受取利息	34	44
受取配当金	158	206
補助金収入	43	50
貸倒引当金戻入額	0	-
その他	54	74
営業外収益合計	291	375
営業外費用		
支払利息	20	16
支払手数料	6	7
為替差損	15	50
その他	13	5
営業外費用合計	56	79
経常利益	4,447	5,213
特別利益		
固定資産売却益	1	1
投資有価証券売却益	-	106
特別利益合計	1	108
特別損失		
固定資産売却損	0	-
固定資産除却損	6	2
特別損失合計	6	2
税金等調整前四半期純利益	4,442	5,319
法人税、住民税及び事業税	1,347	1,473
四半期純利益	3,095	3,845
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,085	3,845

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	3,095	3,845
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	424	196
為替換算調整勘定	685	806
退職給付に係る調整額	0	△17
その他の包括利益合計	1,111	985
四半期包括利益	4,206	4,831
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,196	4,831
非支配株主に係る四半期包括利益	9	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、当該会計方針の変更による影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	装置事業	サービス 事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	36,284	5,129	775	42,189	—	42,189
セグメント間の内部売上高 又は振替高	37	235	18	290	△290	—
計	36,322	5,364	793	42,480	△290	42,189
セグメント利益又は損失(△)	3,761	542	△89	4,214	△2	4,211

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「装置事業」セグメントにおいて、コスモピアハイテック株式会社が日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社の事業を譲り受けました。当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては、1,191百万円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	装置事業	サービス 事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	39,874	5,511	911	46,297	—	46,297
セグメント間の内部売上高 又は振替高	49	238	17	305	△305	—
計	39,923	5,750	929	46,603	△305	46,297
セグメント利益	4,349	563	14	4,927	△10	4,917

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第3四半期連結累計期間において、のれんの金額に重要な変動はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	1,125百万円	1,352百万円
のれんの償却額	136	189